

# 水草研究会第44回全国集会（オンライン） 研究発表プログラム

口頭発表のみ（13:30-17:00） [発表12分・質疑応答3分，○：演者]

## セッション1（座長：首藤光太郎）

- O-01（13:30） 標本作製処理がカンガレイ(カヤツリグサ科)の種子に及ぼす影響  
○田中美優<sup>1</sup>，平澤優輝<sup>1</sup>，加藤 将<sup>2</sup>・志賀 隆<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>新潟大・院・自然科学，<sup>2</sup>新潟大・教育）
- O-02（13:45） 国内希少種ナガバエビモの保全を目的とした繁殖特性の研究  
○福田ゆき<sup>1</sup>，轡田圭又<sup>2</sup>，渡邊嘉人<sup>3</sup>，槐ちがや<sup>4</sup>，廣田充<sup>5</sup>，田中法生<sup>3</sup>（<sup>1</sup>筑波大・生物，<sup>2</sup>農研機構・生物機能，<sup>3</sup>科博・植物園，<sup>4</sup>土木研・流域生態，<sup>5</sup>筑波大・生命環境）
- O-03（14:00） 世界初！北海道で見つかったヒツジグサとエゾベニヒツジグサの雑種  
○内藤芳香<sup>1</sup>，加藤 将<sup>2</sup>，志賀 隆<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>新潟大・院・自然科学，<sup>2</sup>新潟大・教育）
- O-04（14:15） 日本のヒンジモは全て同じクローンか？：ゲノム縮約情報に基づく遺伝的多様性の評価  
○李 裕梨<sup>1</sup>，内藤芳香<sup>1</sup>，加藤 将<sup>2</sup>，首藤光太郎<sup>3</sup>，陶山佳久<sup>4</sup>，志賀 隆<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>新潟大・院・自然科学，<sup>2</sup>新潟大・教育，<sup>3</sup>北海道大・総合博物館，<sup>4</sup>東北大・院・農）

（14:30-14:45）                    —休憩—

## セッション2（座長：山崎真実）

- O-05（14:45） 日本国内のアマゾントチカガミに見られる形態的変異  
○山ノ内崇志（福島大・共生システム理工）
- O-06（15:00） 佐賀県東与賀干潟に生育する塩生植物シチメンソウの立ち枯れの原因について  
○上赤博文（佐賀自然史研究会）
- O-07（15:15） 特定外来生物ナガエツルノゲイトウとの闘い（第1章） ～いなみ野式遮光シート工法の開発～  
○丸井英幹<sup>1</sup>，碓井信久<sup>2</sup>，大嶋範行<sup>2</sup>，沼田寛生<sup>2</sup>（<sup>1</sup>エコロジー研究所，<sup>2</sup>兵庫・水辺ネットワーク）
- O-08（15:30） 大河川に生育する水生植物種の機能的多様性についての検討  
○槐ちがや（土木研・流域生態）

（15:45-16:00）                    —休憩—

## セッション3（座長：山ノ内崇志）

- O-09（16:00） 白神山地ブナ帯における小規模池沼の植物相について  
○山岸洋貴（弘前大・農・白神センター）
- O-10（16:15） 河川のワンド・たまり、河跡湖における水生植物の生育状況  
○片桐浩司（農工大・グローバル教育院）
- O-11（16:30） 北海道新産のゴハリマツモと発見にまつわるよもやま話  
○首藤光太郎<sup>1</sup>，山崎真実<sup>2</sup>，佐久間春子<sup>3</sup>，富士田裕子<sup>4</sup>（<sup>1</sup>北海道大・総合博物館，<sup>2</sup>札幌市博物館活動センター，<sup>3</sup>北海道大・院・農，<sup>4</sup>北海道大・植物園）
- O-12（16:45） 水草の再生可能性を残すために  
○西廣淳（国環研）